

佛教文學

第十四号

佛教文學

第十四号

平成二年三月

佛教文學會

日本靈異記の文体に関する一試論 ——その多層性の意味するもの——	上田 設夫
釈教歌における題詞と詠法について	檜垣 垣
方丈記「おろそかなれど浦を甘くす」私見	乾 克己
享受と再編	山口 真琴
西行物語の伝流と形成	
『秋夜長物語』考	廣田 哲通
『法華文研究』の一事例として——	
『法華百座聞書抄』をめぐる基礎的研究(その二)・龍口恭子	
〔法華百座講經の諸相〕	
真福寺藏「因縁処」について	山崎 誠
〈無名仏教摘句抄〉について	後藤昭雄
彙報	
佛教文學會会則	
佛教文學會会員名簿	(佛教文學會会員名簿補訂分)
事務局だより	